

令和7年度 第1回公共交通勉強会

令和7年7月30日（水）



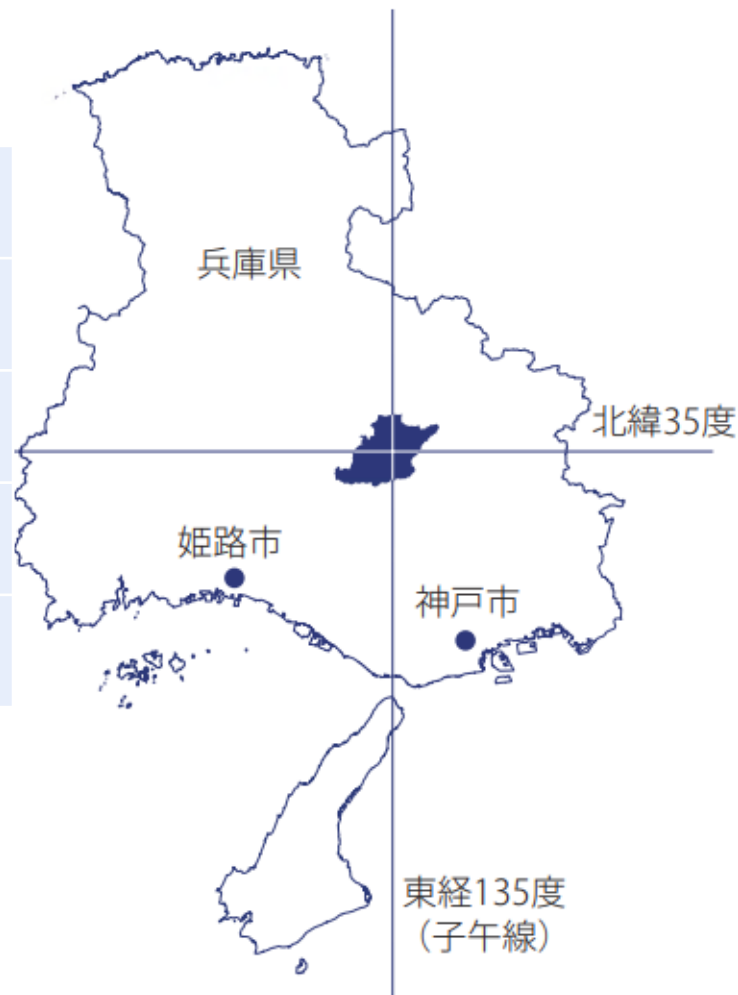
兵庫県西脇市

西脇市の概要

人口 (R 7 . 4 . 1)	37,447	人
面積	132.44	km ²
可住地面積	38.44	km ²
	(全体の29%)	
高齢化率	34.7	%

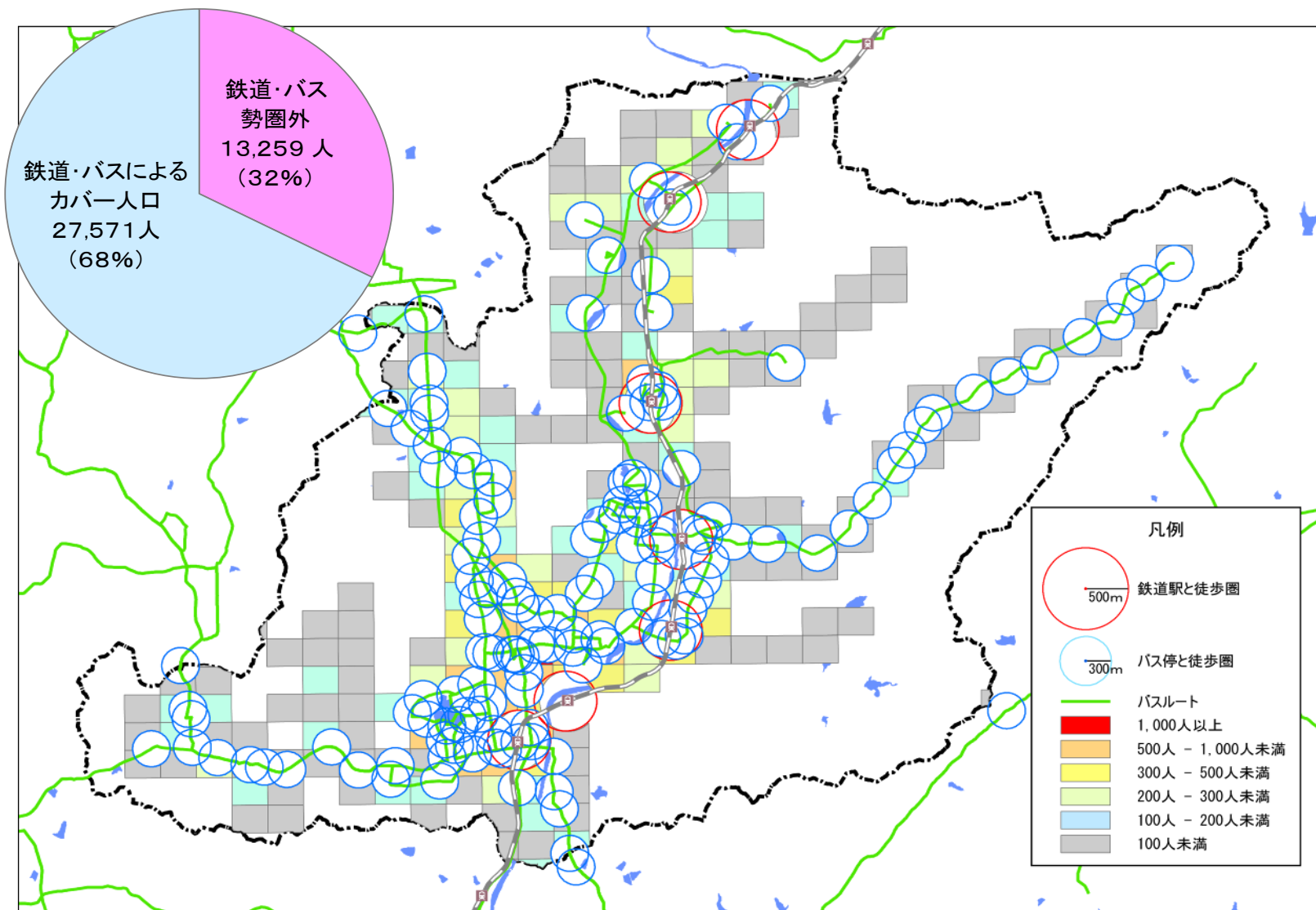
高齢化率

⇒2050年には約**42%**となる予想

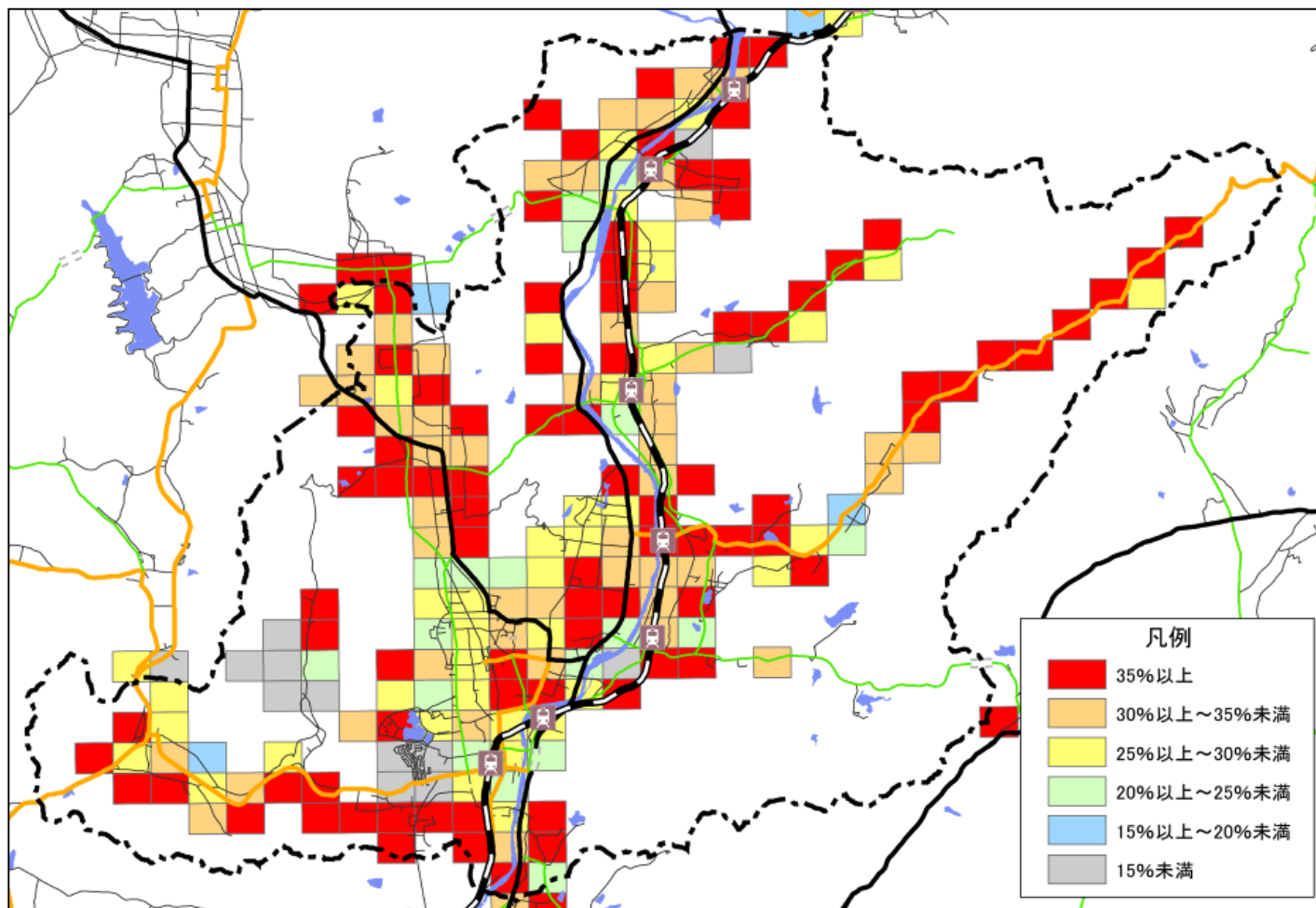


公共交通空白地の存在

【人口構成】



西脇市の概要

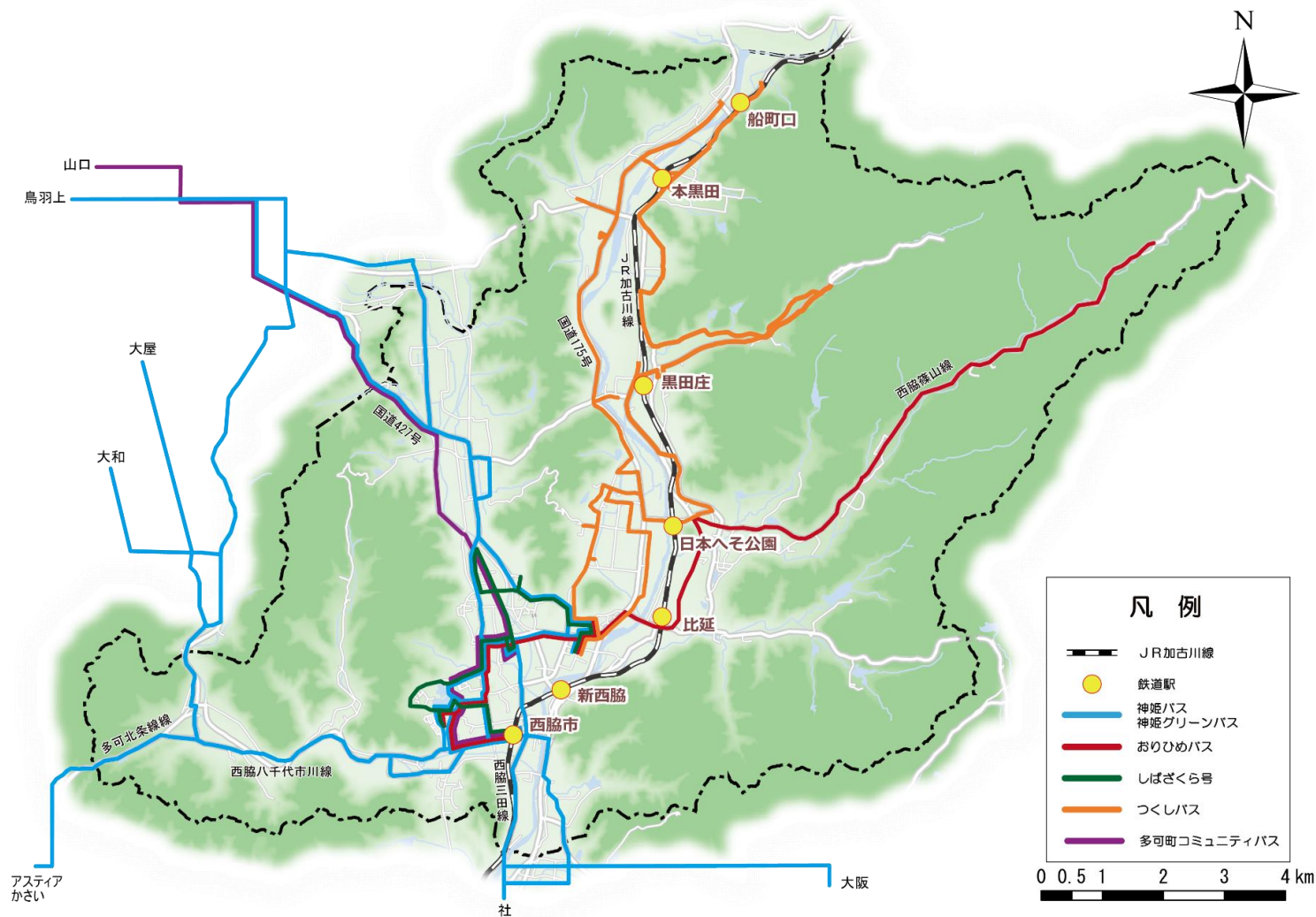


地域別高齢化率 500mメッシュ

(H27年国勢調査時点)

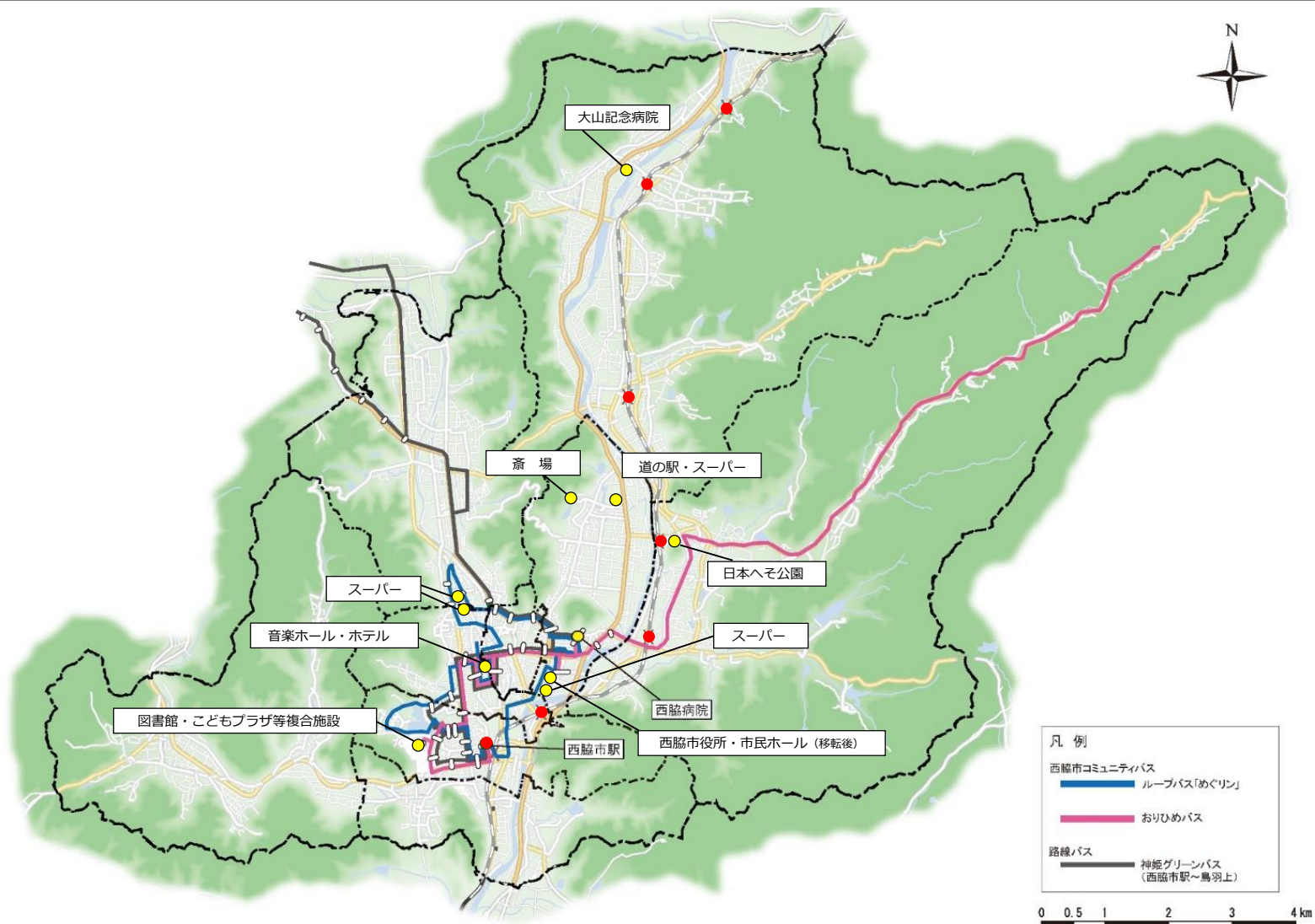
⇒市全域に高齢化率35%以上の地域が点在している

西脇市の公共交通（～令和2年度・再編前）



⇒コミュニティバス、路線バス、タクシー、鉄道が運行

令和3年4月 公共交通再編

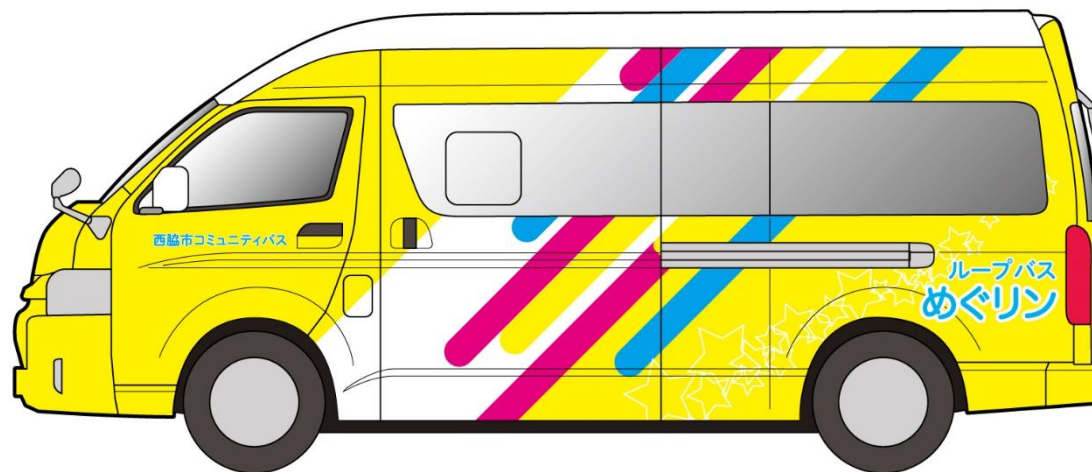


コミュニティバス「しばざくら号」⇒ループバス「めぐリン」

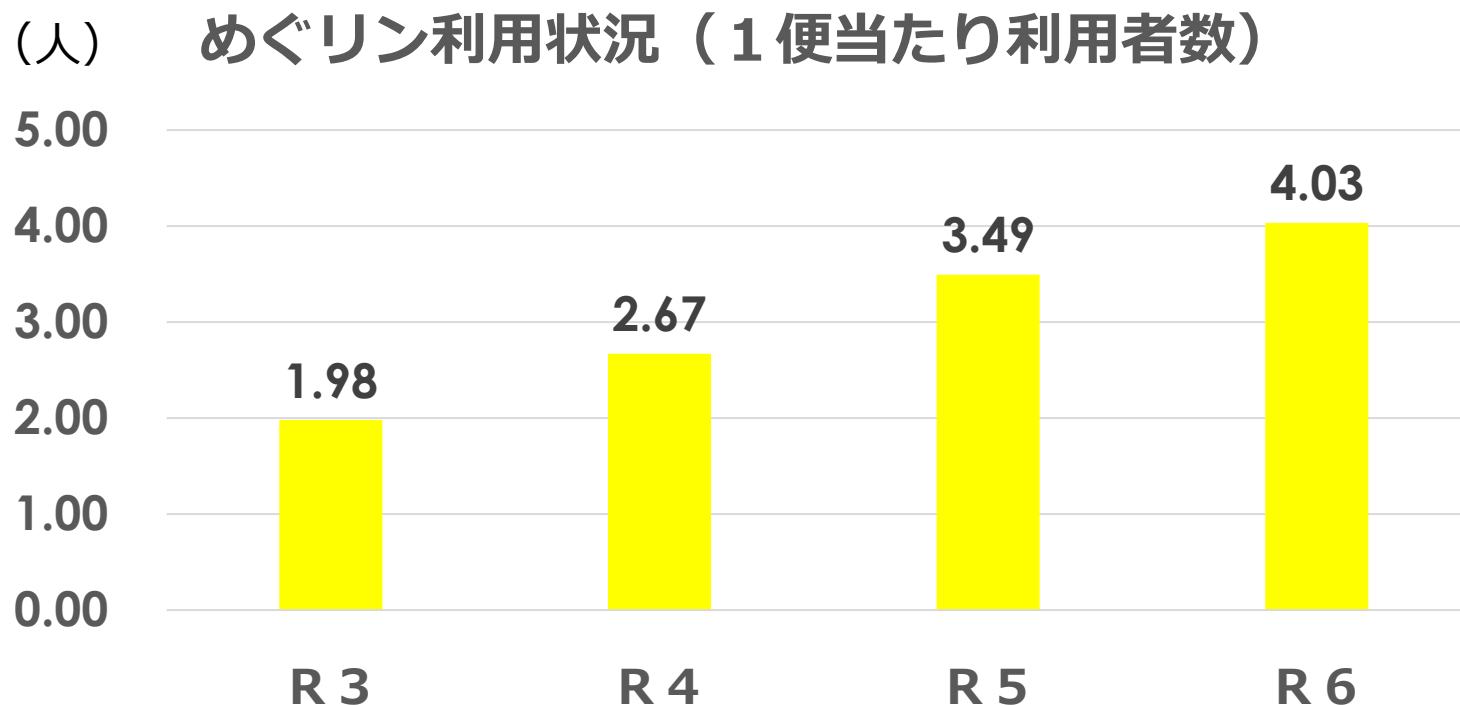
コミュニティバス「つくしバス」⇒廃止

乗合タクシー「むすブン」を開始

西脇市コミュニティバス・ループバス「めぐリン」



運行形態	定時定路線の乗り合いバス 西脇市の市街地内を <u>時計回り</u> と <u>反時計回り</u> で循環	
運行日	月曜日～土曜日（日曜日・祝日・年末年始は運休）	
運行時間	平 日：始発 7 時 30 分 発	最終 18 時 30 分 発
	土曜日：始発 7 時 20 分 発	最終 18 時 30 分 発
運行便数	平 日：時計回り 11 便	反時計回り 10 便
	土曜日：時計回り 8 便	反時計回り 7 便
料金	1 乗車 100 円	



⇒ 運行開始以降、順調に増加
むすブンとの相互利用も

令和6年度 運営費用

経常費用（人件費、車両管理費、燃料費等）：33,586千円

経常収益（運送収入、国庫補助金）：5,518千円

・市からの運行補助金（差引き）：28,068千円

※令和2年度まで運行していた

西脇市コミュニティバス『つくしバス』の車両を使用



西脇市乗合タクシー「むすブン」



移動	自宅近くのごみステーションや公共施設など→目的地、目的地→目的地など、任意の場所間を乗合いで移動
予約方法	利用者は事前登録が必要、予約は電話またはファクス
運行日	月曜日～土曜日（土曜午後・日曜・祝日・年末年始を除く）
運行時間	平日（7時30分～17時30分） 土曜日（8時30分～12時30分）
料金	1乗車200円（中学生～64歳は400円）※回数券あり（実質250円に） 身体障害者手帳等所持者及びその介助者は200円

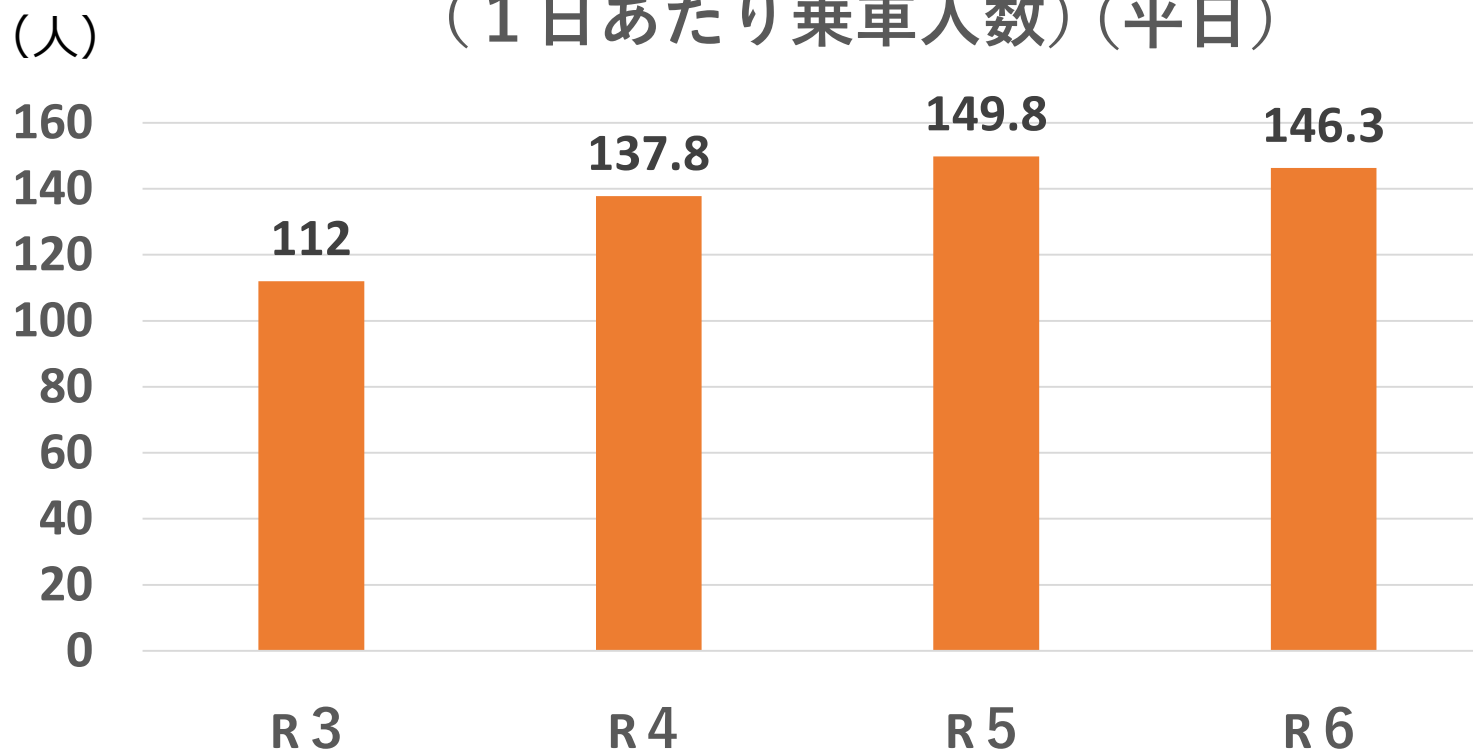
西脇市乗合タクシー「むすブン」



- ・ 運行は地元タクシー事業者に委託（2社）
- ・ 1台につき乗客定員4名
- ・ 車両は車いすが乗車可能なユニバーサルデザイン

むすブン利用状況

(1日あたり乗車人数)(平日)



⇒ 令和5年に1台増車(5台→6台)
R7.4.1現在 利用登録者4,446人(市人口の約12%)

西脇市乗合タクシー「むすブン」



市内を「北部運行区域」「南部運行区域」
「相互乗入区域」に分類

○同区域内の移動、市内全域と相互乗入区域の双方移動
⇒ 1 乗車

○北部運行区域 ⇔ 南部運行区域の移動
⇒ 2 乗車（乗り継ぎが必要）※医療施設・斎場は乗継不要

令和6年度 運営費用

- ・ デマンド型交通運行管理業務委託料 42,593千円
- ・ デマンド型交通予約システムサーバー機器等使用料
1,549千円
- ・ コールセンター人件費（パート5人） 9,420千円

※運賃は運行事業者が収受



- 日曜日、時間帯による交通空白地の解消
- バランスがとれた持続可能な公共交通



令和7年度 第1回公共交通勉強会

